

人口動態統計

人口動態調査の概要

1 調査の概要

人口動態統計は、戸籍法に基づく届書及び死産の届出に関する規程による届書から作成された人口動態調査票を集計したものである。

2 調査の対象

人口動態調査は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の全数を対象としているが、この年報では「表 3－3 人口動態調査票取扱件数、区別」の数値のみ発生地別集計であり、その他の全ての図表については住所別集計（本市に住所を有する者の国内における事件発生）である。

＜集計の対象から除外した届書＞

- ・出生について、父母ともに外国人、棄子発見による就籍、住所不詳
- ・死亡について、外国人、失踪宣告、死亡確認、住所不詳
- ・死産について、父母ともに外国人、住所不詳
- ・婚姻について、夫妻ともに外国人
- ・離婚について、夫妻ともに外国人

なお、死因分類は、WHOが定めた第10回修正国際疾病障害死因分類表を基本とし、総死亡については、「死因簡単分類表」を、乳児死亡については、「乳児死因簡単分類表」を適用している。

3 用語の解説

自 然 増 減	出生数から死亡数を減じたもの
乳 児 死 亡	生後1年未満の死亡
新 生 児 死 亡	生後4週未満の死亡
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡
死 産	妊娠満12週以後の死児の出産
周 産 期 死 亡	妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

4 比率計算方法

$$\text{出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率} = \frac{\text{1年間の事件数}}{\text{10月1日現在国勢調査人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡・新生児死亡率} = \frac{\text{1年間の各死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{1年間の死産数}}{\text{1年間の出産数（出生数＋死産数）}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出産数（出生数＋年間妊娠満22週以後の死産数）}} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{1年間のある死因による死亡数}}{\text{10月1日現在国勢調査人口}} \times 100,000$$

$$\text{死因別乳児死亡率} = \frac{\text{1年間のある死因による乳児死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 100,000$$

$$\text{月間出生・自然増減・婚姻・離婚率} = \frac{\text{その月の事件数} \times \frac{\text{その年の日数}}{\text{その月の日数}}}{\text{その月の国勢調査人口}} \times 1,000$$

$$\text{月別（死因別）死亡率} = \frac{\text{月間のある死因の死亡数} \times \frac{\text{その年の日数}}{\text{その月の日数}}}{\text{その月の国勢調査人口}} \times 1,000 (100,000)$$

$$\begin{array}{l} \text{月別（死因別）乳児} \\ \text{・新生児死亡率} \end{array} = \frac{\text{月間のある死因の各死亡数} \times \frac{\text{その年の日数}}{\text{その月の日数}}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{月別周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出産数（月間出生数＋月間妊娠満22週以後の死産数）}} \times 1,000$$

$$\text{月間死産率} = \frac{\text{月間死産数}}{\text{月間出産数（出生数＋死産数）}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left[\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口※}} \right] \quad \text{15歳から49歳までの合計}$$

（5歳階級で算出し、5倍したものを合計している）

※ 平成17年から、本市の算出方法を厚生労働省の算出方法に合わせ、平成16年まで使用していた年齢別女子総人口を、外国人を含まない年齢別女子日本人人口に変更した。

(1) 表章記号の規約

計数の無い場合	—
計数不明な場合	...
統計項目のありえない場合	.
比率が微小(0.05未満)の場合	0. 0
減少数(率)の場合	△

(2) 利用上の注意

掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳が総数に合わない場合がある

付表 1 死因分類と基本分類の対照

死因分類 表番号	死 因	人口動態統計用 基本分類表番号	死因分類 表番号	死 因	人口動態統計用 基本分類表番号
01000	感染症及び寄生虫症	A 0 0－B 9 9	02121	その他	C 0 0－C 9 7の残り
01100	腸管感染症	A 0 0－A 0 9	02200	その他の新生物<腫瘍>	D 0 0－D 4 8
01200	結核	A 1 5－A 1 9	02201	中枢神経系	D32-D33, D35.2-D35.4, D42-D43, D44.3-D44.5
01201	呼吸器結核	A 1 5－A 1 6	02202	中枢神経系を除く	D 0 0－D 4 8の残り
01202	その他の結核	A 1 7－A 1 9	03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	D 5 0－D 8 9
01300	敗血症	A 4 0－A 4 1	03100	貧血	D 5 0－D 6 4
01400	ウイルス性肝炎	B 1 5－B 1 9	03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	D 6 5－D 8 9
01401	B型ウイルス性肝炎	B16-B17, 0, B18.0-B18.1	04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	E 0 0－E 8 8
01402	C型ウイルス性肝炎	B 1 7. 1, B 1 8. 2	04100	糖尿病	E 1 0－E 1 4
01403	その他のウイルス性肝炎	B 1 5－B 1 9の残り	04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E 0 0－E 8 8の残り
01500	ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	B 2 0－B 2 4	05000	精神及び行動の障害	F 0 1－F 9 9
01600	その他の感染症及び寄生虫症	A 0 0－B 9 9の残り	05100	血管性及び詳細不明の認知症	F 0 1－F 0 3
02000	新生物<腫瘍>	C 0 0－D 4 8	05200	その他の精神及び行動の障害	F 0 4－F 9 9
02100	悪性新生物<腫瘍>	C 0 0－C 9 7	06000	神経系の疾患	G 0 0－G 9 8
02101	口唇、口腔及び咽頭	C 0 0－C 1 4	06100	髄膜炎	G 0 0－G 0 3
02102	食道	C 1 5	06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G 1 2
02103	胃	C 1 6	06300	パーキンソン病	G 2 0
02104	結腸	C 1 8	06400	アルツハイマー病	G 3 0
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸	C 1 9－C 2 0	06500	その他の神経系の疾患	G 0 0－G 9 8の残り
02106	肝及び肝内胆管	C 2 2	07000	眼及び付属器の疾患	H 0 0－H 5 7
02107	胆のう及びその他の胆道	C 2 3－C 2 4	08000	耳及び乳様突起の疾患	H 6 0－H 9 3
02108	膵	C 2 5	09000	循環器系の疾患	I 0 0－I 9 9
02109	喉頭	C 3 2	09100	高血圧性疾患	I 1 0－I 1 3
02110	気管、気管支及び肺	C 3 3－C 3 4	09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	I 1 1, I 1 3
02111	皮膚	C 4 3－C 4 4	09102	その他の高血圧性疾患	I 1 0, I 1 2
02112	乳房	C 5 0	09200	心疾患（高血圧性を除く）	I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I51
02113	子宮	C 5 3－C 5 5	09201	慢性リウマチ性心疾患	I 0 5－I 0 9
02114	卵巣	C 5 6	09202	急性心筋梗塞	I 2 1－I 2 2
02115	前立腺	C 6 1	09203	その他の虚血性心疾患	I 2 0, I 2 4－I 2 5
02116	膀胱	C 6 7	09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	I 3 4－I 3 8
02117	中枢神経系	C70-C72, C75.1-C75.3	09205	心筋症	I 4 2
02118	悪性リンパ腫	C 8 1－C 8 5	09206	不整脈及び伝導障害	I 4 4－I 4 9
02119	白血病	C 9 1－C 9 5			
02120	その他のリンパ [*] 組織、造血組織及び関連組織	C 8 8－C 9 0, C 9 6			

付表 1 つづき

死因分類 表番号	死 因	人口動態統計用 基本分類表番号	死因分類 表番号	死 因	人口動態統計用 基本分類表番号
09207	心不全	I 5 0	15000	妊娠、分娩及び産じょく	O 0 0－O 9 9
09208	その他の心疾患	I01-I02. 0, I27, I30-I33, I40, I51	16000	周産期に発生した病態	P 0 0－P 9 6
09300	脳血管疾患	I 6 0－I 6 9	16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	P 0 5－P 0 8
09301	くも膜下出血	I 6 0, I 6 9. 0	16200	出産外傷	P 1 0－P 1 5
09302	脳内出血	I 6 1, I 6 9. 1	16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	P 2 0－P 2 9
09303	脳梗塞	I 6 3, I 6 9. 3	16400	周産期に特異的な感染症	P 3 5－P 3 9
09304	その他の脳血管疾患	I 6 0－I 6 9の残り	16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	P 5 0－P 6 1
09400	大動脈瘤及び解離	I 7 1	16600	その他の周産期に発生した病態	P 0 0－P 9 6の残り
09500	その他の循環器系の疾患	I 0 0－I 9 9の残り	17000	先天奇形、変形及び染色体異常	Q 0 0－Q 9 9
10000	呼吸器系の疾患	J 0 0－J 9 8	17100	神経系の先天奇形	Q 0 0－Q 0 7
10100	インフルエンザ	J 0 9－J 1 1	17200	循環器系の先天奇形	Q 2 0－Q 2 8
10200	肺炎	J 1 2－J 1 8	17201	心臓の先天奇形	Q 2 0－Q 2 4
10300	急性気管支炎	J 2 0	17202	その他の循環器系の先天奇形	Q 2 5－Q 2 8
10400	慢性閉塞性肺疾患	J 4 1－J 4 4	17300	消化器系の先天奇形	Q 3 5－Q 4 5
10500	喘息	J 4 5－J 4 6	17400	その他の先天奇形及び変形	Q 0 0－Q 8 9の残り
10601	誤嚥性肺炎	J 6 9	17500	染色体異常、他に分類されないもの	Q 9 0－Q 9 9
10602	間質性肺疾患	J 8 4	18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	R 0 0－R 9 9
10603	その他の呼吸器系の疾患	J 0 0－J 9 8の残り	18100	老衰	R 5 4
11000	消化器系の疾患	K 0 0－K 9 2	18200	乳幼児突然死症候群	R 9 5
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	K 2 5－K 2 7	18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	R 0 0－R 9 9の残り
11200	ヘルニア及び腸閉塞	K 4 0－K 4 6, K 5 6	20000	傷病及び死亡の外因	V 0 1－Y 8 9
11300	肝疾患	K 7 0－K 7 6	20100	不慮の事故	V 0 1－X 5 9
11301	肝硬変(アルコール性を除く)	K 7 4. 3－K 7 4. 6	20101	交通事故	V 0 1－V 9 8
11302	その他の肝疾患	K 7 0－K 7 6の残り	20102	転倒・転落・墜落	W 0 0－W 1 7
11400	その他の消化器系の疾患	K 0 0－K 9 2の残り	20103	不慮の溺死及び溺水	W 6 5－W 7 4
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	L 0 0－L 9 8	20104	不慮の窒息	W 7 5－W 8 4
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	M 0 0－M 9 9	20105	煙、火及び火炎への曝露	X 0 0－X 0 9
14000	腎尿路生殖器系の疾患	N 0 0－N 9 8	20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	X 4 0－X 4 9
14100	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	N 0 0－N 1 5	20107	その他の不慮の事故	W 0 0－X 5 9の残り
14200	腎不全	N 1 7－N 1 9	20200	自殺	X 6 0－X 8 4
14201	急性腎不全	N 1 7	20300	他殺	X 8 5－Y 0 9
14202	慢性腎臓病	N 1 8	20400	その他の外因	Y 1 0－Y 8 9
14203	詳細不明の腎不全	N 1 9			
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	N 0 0－N 9 8の残り			

付表 2 乳児死因分類と基本分類・死因分類の対照

乳児死因分類 表 番 号	死 因	人口動態統計用 基本分類表番号	死因分類番号
Ba01	腸管感染症	A 0 0－A 0 9	01100
Ba02	敗血症	A 4 0－A 4 1	01300
Ba03	麻疹	B 0 5	01600 の一部
Ba04	ウイルス性肝炎	B 1 5－B 1 9	01400
Ba05	その他の感染症及び寄生虫症	A 0 0－B 9 9 の残り	01000 (Ba01-04 を除く)
Ba06	悪性新生物<腫瘍>	C 0 0－C 9 6	02100
Ba07	白血病	C 9 1－C 9 5	02119
Ba08	その他の悪性新生物<腫瘍>	C 0 0－C 9 6 の残り	02100 (Ba07 を除く)
Ba09	その他の新生物<腫瘍>	D 0 0－D 4 8	02200
Ba10	栄養失調 (症) 及びその他の栄養欠乏症	E 4 0－E 6 4	04000 の一部
Ba11	代謝障害	E 7 0－E 8 8	〃
Ba12	髄膜炎	G 0 0－G 0 3	06100
Ba13	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G 1 2	06200
Ba14	脳性麻痺	G 8 0	06500 の一部
Ba15	心疾患 (高血圧性を除く)	I01-I02. 0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I51	09200
Ba16	脳血管疾患	I 6 0－I 6 9	09300
Ba17	インフルエンザ	J 0 9－J 1 1	10100
Ba18	肺炎	J 1 2－J 1 8	10200
Ba19	喘息	J 4 5－J 4 6	10500
Ba20	ヘルニア及び腸閉塞	K 4 0－K 4 6, K 5 6	11200
Ba21	肝疾患	K 7 0－K 7 6	11300
Ba22	腎不全	N 1 7－N 1 9	14200
Ba23	周産期に発生した病態	P 0 0－P 9 6	16000
Ba24	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	P 0 5－P 0 8	16100
Ba25	出産外傷	P 1 0－P 1 5	16200
Ba26	出生時仮死	P 2 1	16300 の一部
Ba27	新生児の呼吸窮<促>迫	P 2 2	〃
Ba28	周産期に発生した肺出血	P 2 6	〃
Ba29	周産期に発生した心血管障害	P 2 9	〃

付表2 つづき

乳児死因分類 表 番 号	死 因	人口動態統計用 基本分類表番号	死因分類番号
Ba30	その他の周産期に特異的な呼吸障害 及び心血管障害	P 2 0－P 2 9の残り	16300の残り
Ba31	新生児の細菌性敗血症	P 3 6	16400の一部
Ba32	その他の周産期に特異的な感染症	P 3 5－P 3 9の残り	16400の残り
Ba33	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	P 5 0－P 6 1	16500
Ba34	その他の周産期に発生した病態	P 0 0－P 9 6の残り	16000 (Ba24-33を除く)
Ba35	先天奇形、変形及び染色体異常	Q 0 0－Q 9 9	17000
Ba36	神経系の先天奇形	Q 0 0－Q 0 7	17100
Ba37	心臓の先天奇形	Q 2 0－Q 2 4	17201
Ba38	その他の循環器系の先天奇形	Q 2 5－Q 2 8	17202
Ba39	呼吸器系の先天奇形	Q 3 0－Q 3 4	17400の一部
Ba40	消化器系の先天奇形	Q 3 5－Q 4 5	17300
Ba41	筋骨格系の先天奇形及び変形	Q 6 5－Q 7 9	17400の一部
Ba42	その他の先天奇形及び変形	Q 0 0－Q 8 9の残り	17400の残り
Ba43	染色体異常、他に分類されないもの	Q 9 0－Q 9 9	17500
Ba44	乳幼児突然死症候群	R 9 5	18200
Ba45	その他のすべての疾患	D 5 0－R 9 9の残り、 U 0 0－U 4 9	上記以外の残り (Ba01-09を除く)
Ba46	不慮の事故	V 0 1－X 5 9	20100
Ba47	交通事故	V 0 1－V 9 8	20101
Ba48	転倒・転落・墜落	W 0 0－W 1 7	20102
Ba49	不慮の溺死及び溺水	W 6 5－W 7 4	20103
Ba50	胃内容物の誤えん及び気道閉塞を生じた食 物等の誤えん＜吸引＞	W 7 8－W 8 0	20104の一部
Ba51	その他の不慮の窒息	W 7 5－W 8 4の残り	20104の残り
Ba52	煙、火及び火炎への曝露	X 0 0－X 0 9	20105
Ba53	有害物質による不慮の中毒及び有害物質 への曝露	X 4 0－X 4 9	20106
Ba54	その他の不慮の事故	W 0 0－X 5 9の残り	20107
Ba55	他殺	X 8 5－Y 0 9	20300
Ba56	その他の外因	Y 1 0－Y 8 9	20400

注：1）「敗血症」には、“新生児の細菌性敗血症”を含まない。

2）乳児死因分類番号のB aはB a b yの略である。

付表3 死因順位に用いる分類項目

死因分類	死 因	死因分類	死 因
01100	腸管感染症	10300	急性気管支炎
01200	結核	10400	慢性閉塞性肺疾患
01300	敗血症	10500	喘息
01400	ウイルス性肝炎	10601	誤嚥性肺炎
01500	ヒト免疫不全ウイルス[HIV] 病	10602	間質性肺疾患
02100	悪性新生物〈腫瘍〉	10603	その他の呼吸器系の疾患
02200	その他の新生物〈腫瘍〉	11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
03100	貧血	11200	ヘルニア及び腸閉塞
04100	糖尿病	11300	肝疾患
05100	血管性及び詳細不明の認知症	12000	皮膚及び皮下組織の疾患
06100	髄膜炎	13000	筋骨格系及び結合組織の疾患
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患
06300	パーキンソン病	14200	腎不全
06400	アルツハイマー病	15000	妊娠、分娩及び産じょく
07000	眼及び付属器の疾患	16000	周産期に発生した病態
08000	耳及び乳様突起の疾患	17000	先天奇形、変形及び染色体異常
09100	高血圧性疾患	18100	老衰
09200	心疾患	18200	乳幼児突然死症候群
09300	脳血管疾患	20100	不慮の事故
09400	大動脈瘤及び解離	20200	自殺
10100	インフルエンザ	20300	他殺
10200	肺炎		

注) 「敗血症」には“新生児の細菌性敗血症”を、「心疾患」には“高血圧性心疾患”を含まない。

“新生児の細菌性敗血症”は「周産期に発生した病態」に、“高血圧性心疾患”は「高血圧性疾患」に含まれる。